

第8回日本生殖発生毒性フォーラム案内(1)

初夏の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第8回日本生殖発生毒性フォーラムのご案内を下記のとおりご連絡申し上げます。本年は、コラボしが21(第66回日本先天異常学会学術集会の会場から徒歩5分)で開催することに決定いたしました。また、同一企業、同一施設の方にもお知らせいただければ幸いです。なお、当フォーラムへの参加は原則として**事前登録制**となります。

当フォーラム翌日より開催される第66回日本先天異常学会学術集会(会期:2026年7月24～26日)にもぜひご参加賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

名称: 第8回日本生殖発生毒性フォーラム

日時: 2026年7月23日(木)13時30分～17時00分(受付:13時10分～)

会場: コラボしが21

滋賀県大津市打出浜2番1号(アクセス:<http://www.collaboshiga21.jp/>)

JR 琵琶湖線(JR 東海道本線)「大津」駅よりバス約7分、または徒歩約20分

JR 琵琶湖線(JR 東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分

京阪電鉄「石場」駅より徒歩約3分

参加費: 2,000円

参加申し込み:日本生殖発生毒性フォーラム案内(2)の送付(7月上旬頃を予定)の際にE-mailにて参加申し込みの受付を行います。

プログラム

教育講演

- (1)「化学物質の生殖発生毒性データベースの構築と有害性発現経路(AOP)を活用した統合的評価手法(IATA)への展開」
山田隆志先生(国立医薬品食品衛生研究所)
- (2)「ヒト多能性幹細胞による初期発生解明とNAMs型発生毒性評価」
曾根秀子先生(横浜薬科大学)
- (3)「環境と発生 — 小型魚類のエピジェネティクスと発生毒性の視点から」
武田洋幸先生(京都産業大学)

※発表順は現在調整中です。

気軽な服装でご参加ください。フォーラム終了後、2時間程度の懇親会を予定しております

以上